

【第66回 日本電気泳動学会総会】のお知らせ

日本電気泳動学会会員の皆様

第66回日本電気泳動学会総会は下記の要領で開催します。参加登録の受付を開始しました。会場の席数が限られています。ホームページより早めにご登録下さい。

([第66回日本電気泳動学会ホームページ](#))

本年の一般演題はすべてポスター発表とします。ポスターセッションは9月5日(土)の午前中に行う予定です。昨年は多くの興味深い発表が行われ、会場は立錐の余地もないほどの盛況となりました。本年も多くの発表をお待ちしています。詳しくはホームページの「一般演題申込要領」をご覧ください。申込の締切は、**7月11日(金)**となっています。奮ってご発表くださいますよう、お願い申し上げます。

第66回 日本電気泳動学会総会

総会長 志村 清仁

〒960-1295 福島市光が丘1番地

福島県立医科大学医学部先端化学分野

E-mail: 66th-meeting@jes1950.jp

第 66 回日本電気泳動学会総会

総会長 志村清仁(福島県立医科大学医学部)

会 期 2015年9月4日(金)～5日(土)

会 場 東京工科大学 3号館 10階

(〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22 TEL: 03-6424-2111)

参加費 名誉会員、正会員、準会員 無料

メール会員 2,000円(*)

メール会員(学生のみ) 無料

非会員 3,000円(*)

(メール会員の年会費は無料です、ホームページからご登録下さい。)

(*「電気泳動」特集号と要旨集代を含みます。)

懇親会参加費 5,000円

【日程】

第1日【9月4日(金)】

午前の部

- 9:00 – 10:00 評議員会 (大講義室)
- 10:00 – 10:30 総会 (第一講義室) ポスター掲示開始、企業展示ブース開始
- 10:45 開会 (以後、すべての参加者に公開です。)
- 10:50 – 12:30 学会賞受賞講演 (第一講義室)

午後の部

- 13:30 – 17:50 シンポジウム 1 「電気泳動のフロンティア 2015」 Part 1 (第一講義室)

懇親会

- 18:00 – 20:00 会場未定

第2日【9月5日(土)】

午前の部

- 9:00 – 10:30 ポスターセッション・企業展示 (多目的室)
- 10:30 – 12:30 シンポジウム 1 「電気泳動のフロンティア 2015」 Part 2 (第一講義室)
- 13:30 – 17:50 シンポジウム 1 「電気泳動のフロンティア 2015」 Part 3 (第一講義室)
- 13:30 – 17:50 シンポジウム 2 「電気泳動法と臨床検査－新たな発展に向けて」 (大講義室)
- 17:50 閉会

第66回 日本電気泳動学会総会開催日程 (東京工科大学蒲田キャンパス3号館)							
	9月3日(木)	9月4日(金)			9月5日(土)		
		10F 第1講義室 (330席)	10F 大講義室 (150席)	10F 多目的室	10F 第1講義室 (330席)	10F 大講義室 (150席)	10F 多目的室
9:00			評議員会 (9:00~10:00)				ポスターセッション 発表・討論 (9:00~10:30)
10:00		総会 (10:00~10:30)		ポスター掲示 (10:00~13:00)			
		写真撮影 (10:30~10:45)					
		開会挨拶 (10:45~10:50)			シンポジウム I 電気泳動のフロンティア 2015		
11:00		受賞式・受賞講演会 平井賞、児玉賞、奨励賞 (10:50~12:30)			Part II 6題 (10:30~12:30)		
12:00							
13:00		ランチタイム (12:30~13:30)			ランチタイム (12:30~13:30)		
14:00		シンポジウム I 電気泳動のフロンティア 2015			シンポジウム I 電気泳動のフロンティア 2015	シンポジウム II (13:30~)	
		Part I 12題 (13:30~17:50)			Part III 12題 (13:30~17:50)		ポスター掲示終了
		休憩 (20分)			休憩 (20分)		
16:00	理事会 (16:00~17:30)						
17:00							
18:00		懇親会 (18:00~20:00)			閉会挨拶	閉会挨拶	
19:00							
20:00							

第66回 日本電気泳動学会総会 シンポジウム 1

「電気泳動のフロンティア 2015」プログラム (暫定)

9月4日(金)

【電気泳動が開く新領域】

1. Clarity 法による脳の透明化 (演者調整中)
2. B型肝炎ウイルス全組込とエピゲノム変化の解明
伊東文生 (聖マリアンナ医科大学)
3. ナノピラーチップによる核酸のミリ秒分離
加地範匡、馬場嘉信 (名古屋大学大学院 工学研究科)

【CE-MS】

4. CE-MSによるアンフェタミン類 (覚醒剤) の分析
岩田祐子、井上博之 (科学警察研究所)
5. CE-MSメタボロミクスとがん研究
曾我朋義 (慶應義塾大学 先端生命科学研究所)

【フォスタグ電気泳動】

6. パーキンソン病発症を抑える分子メカニズム
松田 憲之 (東京都医学総合研究所)
7. 神経細胞におけるCdk5の活性制御とその機能解析
木村妙子、久永 眞市 (首都大学東京大学院 理工学研究科)
8. シナプス可塑性関連因子のリン酸化の化学量論
細川 智永 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
9. ヘテロ核リボヌクレオタンパク質K の質的・量的変動モニタリング
木村 弥生 (横浜市立大学 先端医科学研究センター)
10. マルチPK抗体とPhos-tag を利用した細胞内リン酸化動態の新規解析法
杉山 康憲 (香川大学農学部)

9月5日(土)

【キャピラリー電気泳動】

11. アフィニティーCEによる変異解析
前田瑞夫 (理化学研究所 中央研究所)
12. CEを用いた修飾核酸アプタマーのセレクション
栗原正靖 (群馬大学大学院 工学研究科)
13. オンライン試料濃縮法を利用した微量生体試料のCE分析
川井隆之 (理化学研究所 生命システム研究センター)

【新規担体を用いた電気泳動】

14. アガロース・アクリルアミド・ハイブリッドゲルを用いた高分子量タンパク質の検出法
大石正道 (北里大学理学部)
15. SMMEの新知見
亀山昭彦 (産業技術総合研究所)
16. 超分子ヒドロゲルを支持体とした未変性タンパク質電気泳動法の開発
山中正道 (静岡大学大学院 理学研究科)

【食品分析における電気泳動】

17. 牛乳アレルギーの検出とアレルギーの低減化、食品科学における電気泳動法の応用
曾川一幸 (麻布大学生命環境科学部)
18. ローヤルゼリー蛋白質解析への電気泳動の応用
森山隆則 (北海道大学保健科学研究院)

【プロテオーム解析の新たなアプローチ】

19. Auto2Dを用いたカルニチンの抗酸化作用解析
三浦ゆり（東京都健康長寿医療センター研究所）
20. 電気泳動法による低分子タンパク質・ペプチド抽出法の評価
小寺義男（北里大学理学部）
21. Diced gel（格子状ゲル切片）の酵素活性測定
小松 徹（東京大学大学院 薬学系研究科）
22. SDS-PAGE/MSとトランスクリプトームデータを合わせたバイオマーカー開発
近藤 格（国立がん研究センター研究所）

【2-DEによるプロテオーム解析】

23. 二次元電気泳動法を用いた膀胱がんの腫瘍マーカーの探索
松本和将（北里大学医学部）
24. タンパク質蛍光標識技術と2次元電気泳動法を用いたS-ニトロシル化タンパク質の網羅的解析法の確立
榊原陽一（宮崎大学農学部）
25. 2-DEによる翻訳後修飾解析
平野 久（横浜市立大学 先端医科学研究センター）
26. 腫瘍自己抗体の検出における電気泳動法の役割
佐藤雄一（北里大学医療衛生学部）

企業会員からの新製品・技術情報



MultiNA DNA/RNA分析用
マイクロチップ電気泳動装置

ゲル電気泳動の手間と目視判定を解消！

- わずか3ステップで最大108検体まで全自動分析
- 繰返し使用可能なマイクロチップで実現した低い分析コスト
- 検体サイズに適した試薬キットによる高い分離能と再現性
- 蛍光検出を用いた 高感度検出-----エチジウムブロマイド不使用
- 電子化されたデータのため 管理が容易-----異なる分析日・多施設間比較が簡単



MultiNA サイト <http://www.an.shimadzu.co.jp/bio/mce/multina/index.htm>

株式会社 島津製作所 分析計測事業部 <http://www.an.shimadzu.co.jp/>

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋(株)	(株) エービーサイエックス	癸巳化成(株)	コスモ・
バイオ(株)	(株) 島津製作所	シャープ(株)	ナカライ
テスク(株)	(株) ナード研究所	日本エイドー(株)	
バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	(株) ヘレナ研究所	和光純薬工業(株)	

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局（secretariat@jes1950.jp）宛お願いいたします。